

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成26年4月10日(2014.4.10)

【公表番号】特表2013-522725(P2013-522725A)

【公表日】平成25年6月13日(2013.6.13)

【年通号数】公開・登録公報2013-030

【出願番号】特願2012-557129(P2012-557129)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 6 1 0 S

【手続補正書】

【提出日】平成26年2月20日(2014.2.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

方法であって、

Eメール(電子メール)クライアントアプリケーションプログラムを介して、組織の内部のEメールアドレスドメインから、多数の意図した受信者に送られるべきEメールメッセージを構成するステップであって、該Eメールメッセージは意図した受信者と関連するEメールメッセージの複数のEメールアドレスを識別するヘッダーを有し、該Eメールアドレスは組織の内部の意図した受信者と関連する少なくとも1つのEメールアドレス、及び組織の外部の意図した受信者と関連する少なくとも1つのEメールアドレスを含む、ステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記Eメールメッセージの意図した受信者と関連するEメールアドレスをEメールサーバに送信するステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、複数の異なるEメールゾーンを識別するゾーン分類情報をEメールサーバから受信するステップであって、前記Eメールメッセージは、前記Eメールメッセージの意図した受信者と関連するEメールアドレスのEメールアドレスドメインに基づいて該Eメールゾーンに分類されており、該複数の異なるEメールゾーンは、

組織の内部の意図した受信者に対するイントラ組織ゾーンと、および

組織の外部の意図した受信者に対する信頼できるパートナーゾーン、一般的なインターネットゾーン、又は制限ゾーンのうち1つとを含む、ステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記Eメールメッセージのヘッダー内の複数の異なるEメールゾーンの印を視覚的に表示するステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記Eメールメッセージが前記多数の意図した受信者に多数の別のEメールメッセージとして送られるよう処理するステップであって、各々別のEメールメッセージは前記多数の意図した受信者のうち一つに向けられている、ステップと、

Eメールクライアントアプリケーションプログラムのポリシーエンジンによって、コンピュータのメモリに格納されたポリシー情報にアクセスするステップと、

前記ポリシーエンジンによって、前記ゾーン分類情報に基づいて組織の外部の意図した

受信者に向けられた別のEメールメッセージ上で実行されるべきポリシー情報によって特定されたポリシー動作を判別するステップと、

前記ポリシーエンジンによって、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージ上でポリシー動作を実行するステップと、及び

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、ポリシー動作を適用すること無く組織の内部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージをEメールサーバへ送信するステップと、

を含むことを特徴とする、方法。

【請求項2】

前記印は、Eメールメッセージが分類されている前記複数の異なるEメールゾーンのうちのそれぞれ1つと関連付けられたアイコンを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】

前記印は、前記複数の異なるEメールゾーンのうちのそれぞれ1つに前記Eメールメッセージが分類されている前記それぞれ1つのEメールゾーンを特定するテキストラベルを含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項4】

前記ポリシー動作は、秘密情報に関し、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージの内容をスキャンングすることを含む、請求項1記載の方法。

【請求項5】

前記多数の意図した受信者に送信されるべきEメールメッセージは少なくとも1つの添付ファイルを含み、

前記ポリシー動作は、Eメールクライアントアプリケーションプログラムのユーザに、添付ファイルが前記組織の外部の意図した受信者に送信されるべきことを検証するよう指示することを含む、請求項1記載の方法。

【請求項6】

前記ポリシー動作は、前記複数の異なるEメールゾーンが前記組織の外部の意図した受信者に関する制限ゾーンを含むとき、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージをブロックすることを含む、請求項1記載の方法。

【請求項7】

コンピュータ実行可能な命令を格納するコンピュータ読み取り可能記憶デバイスであって、コンピュータデバイスにより実行されたとき、コンピュータデバイスに

Eメール(電子メール)クライアントアプリケーションプログラムを介して、組織の内部のEメールアドレスドメインから、多数の意図した受信者に送られるべきEメールメッセージを構成するステップであって、該Eメールメッセージは意図した受信者と関連するEメールメッセージの複数のEメールアドレスを識別するヘッダーを有し、該Eメールアドレスは組織の内部の意図した受信者と関連する少なくとも1つのEメールアドレス、及び組織の外部の意図した受信者と関連する少なくとも1つのEメールアドレスを含む、ステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記Eメールメッセージの意図した受信者と関連するEメールアドレスをEメールサーバに送信するステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、複数の異なるEメールゾーンを識別するゾーン分類情報をEメールサーバから受信するステップであって、前記Eメールメッセージは、前記Eメールメッセージの意図した受信者と関連するEメールアドレスのEメールアドレスドメインに基づいて該Eメールゾーンに分類されており、該複数の異なるEメールゾーンは、

組織の内部の意図した受信者に対するイントラ組織ゾーンと、および

組織の外部の意図した受信者に対する信頼できるパートナーゾーン、一般的なインターネットゾーン、又は制限ゾーンのうち1つとを含む、ステップと、

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記Eメールメッセ

ージのヘッダー内の複数の異なるEメールゾーンの印を視覚的に表示するステップと、
前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、前記Eメールメッセージを多数の意図した受信者に多数の別のEメールメッセージとして送られるよう処理するステップであって、各々別のEメールメッセージは前記多数の意図した受信者のうち一つに向けられている、ステップと、

Eメールクライアントアプリケーションプログラムのポリシーエンジンによって、コンピュータデバイスのメモリに格納されたポリシー情報にアクセスするステップと、

前記ポリシーエンジンによって、ゾーン分類情報に基づいて組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージ上で実行されるべきポリシー情報によって特定されたポリシー動作を判別するステップと、

前記ポリシーエンジンによって、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージ上でポリシー動作を実行するステップと、及び

前記Eメールクライアントアプリケーションプログラムによって、ポリシー動作を適用すること無く組織の内部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージをEメールサーバへ送信するステップと、

を含む方法を実行させる命令を格納する、コンピュータ読み取り可能記憶デバイス。

【請求項8】

前記ポリシー動作は、秘密情報に関し、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージの内容をスキャンングすることを含む、請求項7記載のコンピュータ読み取り可能記憶デバイス。

【請求項9】

前記多数の意図した受信者に送信されるべきEメールメッセージは少なくとも1つの添付ファイルを含み、

前記ポリシー動作は、Eメールクライアントアプリケーションプログラムのユーザに、添付ファイルが前記組織の外部の意図した受信者に送信されるべきことを検証するよう指示することを含む、請求項7記載のコンピュータ読み取り可能記憶デバイス。

【請求項10】

前記ポリシー情報は、コンピュータデバイスのユーザにより設定可能である、請求項7記載のコンピュータ読み取り可能記憶デバイス。

【請求項11】

前記印は、Eメールメッセージが分類されている前記複数の異なるEメールゾーンのうちのそれぞれ1つと関連づけられたアイコンを含むことを特徴とする請求項7記載の方法。

【請求項12】

前記印は、前記複数の異なるEメールゾーンのうちのそれぞれ1つに前記Eメールメッセージが分類されている前記それぞれ1つのEメールゾーンを特定するテキストラベルを含むことを特徴とする請求項7記載の方法。

【請求項13】

前記ポリシー動作は、前記複数の異なるEメールゾーンが組織の外部の意図した受信者に関する制限ゾーンを含むとき、組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージをブロックすることを含む、請求項1記載の方法。

【請求項14】

コンピュータシステムであって、

コンピュータ実行可能な命令を実行するよう構成されたプロセッサと、

プロセッサ実行可能な命令を格納するメモリとを備え、該メモリは、Eメール(電子メール)クライアントアプリケーションプログラムに対して、

組織の内部のEメールアドレスドメインから、多数の意図した受信者に送られるべきEメールメッセージを構成するためのユーザ入力を受信することであって、該Eメールメッセージは意図した受信者と関連するEメールメッセージの複数のEメールアドレスを識別するヘッダーを有し、該Eメールアドレスは組織の内部の意図した受信者と関連する少

なくとも1つのEメールアドレス、及び組織の外部の意図した受信者と関連する少なくとも1つのEメールアドレスを含む、ユーザ入力を受信すること、

意図した受信者と関連するEメールをEメールサーバに送信すること、

複数の異なるEメールゾーンを識別するゾーン分類情報をEメールサーバから受信することであって、Eメールメッセージは、前記Eメールメッセージの意図した受信者と関連するEメールアドレスのEメールアドレスドメインに基づいて該Eメールゾーンに分類されており、該複数の異なるEメールゾーンは、

組織の内部の意図した受信者に対するイントラ組織ゾーンと、および

組織の外部の意図した受信者に対する信頼できるパートナーゾーン、一般的なインターネットゾーン、又は制限ゾーンのうち1つとを含む、ゾーン分類情報をEメールサーバから受信すること、

Eメールメッセージのヘッダー内の複数の異なるEメールゾーンの印を視覚的に表示すること、

Eメールメッセージを多数の意図した受信者に多数の別のEメールメッセージとして送られるよう処理することであって、各々別のEメールメッセージは前記多数の意図した受信者のうち一つに向けられている、Eメールメッセージを処理すること、

Eメールクライアントアプリケーションプログラムのポリシーエンジンによって、メモリに格納されたポリシー情報にアクセスすること、

前記ポリシーエンジンによって、ゾーン分類情報に基づいて組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージ上で実行されるべきポリシー情報によって特定されたポリシー動作を判別すること、

前記ポリシーエンジンによって、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージ上でポリシー動作を実行すること、及び

ポリシー動作を適用すること無く組織の内部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージをEメールサーバへ送信すること、

を実行させるプロセッサ実行可能な命令を格納することを特徴とする、コンピュータシステム。

【請求項15】

前記ポリシー動作は、複数の異なるEメールゾーンが組織の外部の意図した受信者に関する制限ゾーンを含むとき、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージをブロックすることを含む、請求項14記載のコンピュータシステム。

【請求項16】

前記印は、Eメールメッセージが分類されている複数の異なるEメールゾーンのうちのそれぞれ1つと関連付けられたアイコンを含むことを特徴とする請求項14記載のコンピュータシステム。

【請求項17】

前記ポリシー動作は、秘密情報に関し、前記組織の外部の意図した受信者に向けられた前記別のEメールメッセージの内容をスキャンングすることを含む、請求項14記載のコンピュータシステム。

【請求項18】

前記多数の意図した受信者に送信されるべきEメールメッセージは少なくとも1つの添付ファイルを含み、

前記ポリシー動作は、Eメールクライアントアプリケーションプログラムのユーザに、添付ファイルが組織の外部の意図した受信者に送信されるべきことを検証するよう指示することを含む、請求項14記載のコンピュータシステム。

【請求項19】

前記印は、前記複数の異なるEメールゾーンのうちのそれぞれ1つに前記Eメールメッセージが分類されている前記それぞれ1つのEメールゾーンを特定するテキストラベルを含むことを特徴とする請求項14記載のコンピュータシステム。

【請求項20】

請求項 1 4 記載のコンピュータシステムであって、前記メモリは更にプロセッサ実行可能な命令を格納し、該メモリはEメールクライアントアプリケーションプログラムに対して、

ポリシー動作が適用されている前記組織の外部の意図した受信者に向けられた別のEメールメッセージをEメールサーバに送信すること、
を実行させるプロセッサ実行可能な命令を格納することを特徴とする、コンピュータシステム。